国語

# こそあど言葉

なまえ

場面に 合う こそあど言葉を 書きましょう。

やりかた



「これ」「それ」「あれ」、
どれを つかうか まようよね。
話す 人と 聞く 人の
どちらに 近いか 考えよう。
ゆっくりで だいじょうぶ。

○ じぶん　○□ あいて ← あいての 近く

そこ に ある ペンを とって。

① だれの 近くか 考える
② あいての 近くは「そ」

| じぶんの 近く | あいての 近く | どちらからも 遠い | わからない |
|---|---|---|---|
| これ・この・ここ | それ・その・そこ | あれ・あの・あそこ | どれ・どの・どこ |

上の ことばから えらんで、□に 書きましょう。

① （じぶんの 近く） □ は わたしの 本です。

② （あいての 近く） □ かばんは だれの ですか。

③ （どちらからも 遠い） □ に 見える 山は 高い。

④ （わからない） □ へ 行きたいですか。

⑤ （じぶんの 近く） □ に すわって ください。

⑥ （あいての 近く） □ は なんですか。




ご家庭・学校・療育の場でご自由にお使いください。再配布・販売はご遠慮ください。

国語

# こそあど言葉

こたえ

場面に 合う こそあど言葉を 書きましょう。

**ここに 気を つけよう**



よく みると、「この・その・あの・どの」は、
その あとに「かばん」などの ことばが くるよ。
まちがえた ところが わかったら、それが いちばんの せいちょうだよ。

| じぶんの 近く | あいての 近く | どちらからも 遠い | わからない |
|---|---|---|---|
| これ・この・ここ | それ・その・そこ | あれ・あの・あそこ | どれ・どの・どこ |

上の ことばから えらんで、□に 書きましょう。

① （じぶんの 近く） これ は わたしの 本です。

② （あいての 近く） その かばんは だれの ですか。

③ （どちらからも 遠い） あそこ に 見える 山は 高い。

④ （わからない） どこ へ 行きたいですか。

⑤ （じぶんの 近く） ここ に すわって ください。

⑥ （あいての 近く） それ は なんですか。

このプリントで育つ力：話し手と相手の位置関係から言葉を選ぶ力




ご家庭・学校・療育の場でご自由にお使いください。再配布・販売はご遠慮ください。